

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 藤井産業株式会社
 コード番号 9906 URL <http://www.fujii.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 藤井 昌一
 (氏名) 秋本 榮一
 配当支払開始予定日

TEL 028-662-6018
 平成24年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	25,620	2.6	428	130.0	632	69.4	294	175.6
24年3月期第2四半期	24,977	11.6	186	—	373	679.5	106	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 189百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △67百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	34.00	—
24年3月期第2四半期	12.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年3月期第2四半期	30,766	—	14,196	—	42.8	1,518.19
24年3月期	30,752	—	14,052	—	42.2	1,495.81

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,159百万円 24年3月期 12,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,500	0.4	700	54.5	950	15.4	500	576.4	57.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)有形固定資産の減価償却方法の変更に関するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	10,010,000 株	24年3月期	10,010,000 株
25年3月期2Q	1,342,069 株	24年3月期	1,342,026 株
25年3月期2Q	8,667,955 株	24年3月期2Q	8,667,987 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後緩やかな回復傾向にあったものの、長期化する円高や欧州・中国における経済の減速がわが国の景気下振れへの懸念材料となり、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなかで、当社グループは7月より開始された「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」に合わせ発電事業者として栃木県内4ヵ所でメガソーラー発電施設の建設に着手するとともに、「省エネ・創エネビジネスの推進強化」の行動を表現したコンセプトワード「SOLAR POWER POWER SAVING」を制定し、当社グループとして省エネ、創エネ、蓄エネ商材を中心とした積極的な営業活動を推進し、また、粗利率改善に向けた取り組みを続けてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高256億20百万円（前年同四半期比2.6%増）、経常利益6億32百万円（前年同四半期比69.4%増）、四半期純利益は投資有価証券評価損として特別損失83百万円を計上したことから、2億94百万円（前年同四半期比175.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(電設資材)

「省エネ」「創エネ」「環境」商材の引合いが活発であり、LED照明器具、太陽光発電システムの販売が好調でしたが、昨年度の震災後の復旧工事需要に伴う反動からルームエアコン・パッケージエアコンの販売が伸びず、電線、電路資材等の主力電設資材の販売も低調でした。この結果、売上高は125億80百万円（前年同四半期比3.6%減）となりました。

(産業システム)

機器制御は、主力顧客の設備投資があり前期を上回る売上高となりました。設備システムは、前年にあった震災復旧工事案件の反動により前期比減の売上高となりました。情報システムは、学校関係のシステム更新案件が前倒しとなった関係から前期比増の売上高となりました。この結果、売上高は59億92百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

(施工)

建設資材工事、総合建築工事共に震災復興需要に伴う工事案件が好調に推移し、前期比増の売上高となりました。コンクリート圧送工事についても、栃木県内の新規建設需要が回復傾向となったことから前期比増の売上高となりました。この結果、売上高は49億84百万円（前年同四半期比11.1%増）となりました。

(土木建設機械)

土木建設機械は、本体販売については大型機械やレンタル会社向けが好調に推移し前期を上回る売上高となりました。メンテナンスサービス、レンタル事業についても順調に推移しました。この結果、売上高は20億61百万円（前年同四半期比26.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13百万円増加し、307億66百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度に比べ6億15百万円減少し、220億32百万円となりました。これは、現金及び預金、商品の増加に比し、受取手形及び売掛金が減少したことが主な要因であります。固定資産は、前連結会計年度に比べ6億29百万円増加し、87億34百万円となりました。これは、建設仮勘定（有形固定資産 その他）が増加したことが主な要因であります。

流動負債は、前連結会計年度に比べ29百万円減少し、152億86百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度に比べ1億円減少し、12億83百万円となりました。なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億44百万円増加し、141億96百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、現時点において平成24年5月11日公表の業績予想から変更しておりません。なお、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 （税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 （会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,230,896	6,823,640
受取手形及び売掛金	14,979,918	12,604,884
商品	1,464,263	1,632,101
未成工事支出金	746,949	713,792
原材料及び貯蔵品	2,138	1,744
その他	377,002	388,766
貸倒引当金	△153,271	△132,250
流動資産合計	22,647,897	22,032,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,483,351	1,606,615
土地	3,265,178	3,265,178
その他(純額)	332,828	1,053,028
有形固定資産合計	5,081,358	5,924,823
無形固定資産	98,033	113,504
投資その他の資産		
投資有価証券	1,804,908	1,543,392
その他	1,652,652	1,674,584
貸倒引当金	△531,942	△522,187
投資その他の資産合計	2,925,618	2,695,788
固定資産合計	8,105,010	8,734,116
資産合計	30,752,908	30,766,796

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,755,196	10,108,806
短期借入金	2,850,000	3,000,000
未払法人税等	409,085	248,057
賞与引当金	366,250	342,200
役員賞与引当金	12,500	9,475
工事損失引当金	14,425	2,296
災害損失引当金	7,300	—
その他	901,999	1,576,150
流動負債合計	15,316,755	15,286,986
固定負債		
退職給付引当金	845,833	795,184
役員退職慰労引当金	245,751	239,621
債務保証損失引当金	3,500	3,000
その他	288,939	245,378
固定負債合計	1,384,023	1,283,184
負債合計	16,700,779	16,570,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,883,650	1,883,650
資本剰余金	2,065,090	2,065,090
利益剰余金	9,487,046	9,747,062
自己株式	△674,011	△674,035
株主資本合計	12,761,775	13,021,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	203,909	137,817
その他の包括利益累計額合計	203,909	137,817
少数株主持分	1,086,443	1,037,040
純資産合計	14,052,128	14,196,625
負債純資産合計	30,752,908	30,766,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	24,977,132	25,620,080
売上原価	21,544,199	22,112,647
売上総利益	3,432,933	3,507,432
販売費及び一般管理費	3,246,488	3,078,525
営業利益	186,444	428,907
営業外収益		
受取利息	5,824	4,953
受取配当金	15,223	14,745
仕入割引	119,575	116,158
受取賃貸料	32,604	24,484
持分法による投資利益	14,849	17,078
貸倒引当金戻入額	—	25,082
その他	36,512	41,528
営業外収益合計	224,589	244,033
営業外費用		
支払利息	9,167	8,934
売上割引	9,324	9,119
賃貸費用	13,792	9,894
支払補償費	—	8,629
その他	5,551	4,327
営業外費用合計	37,836	40,904
経常利益	373,197	632,036
特別利益		
固定資産売却益	—	9,709
特別利益合計	—	9,709
特別損失		
投資有価証券評価損	40,542	83,934
固定資産除却損	6,340	—
特別損失合計	46,882	83,934
税金等調整前四半期純利益	326,315	557,811
法人税等	200,259	241,573
少数株主損益調整前四半期純利益	126,055	316,238
少数株主利益	19,132	21,550
四半期純利益	106,923	294,688

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	126,055	316,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△188,847	△122,995
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,205	△4,049
その他の包括利益合計	△194,052	△127,045
四半期包括利益	△67,997	189,193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,396	228,595
少数株主に係る四半期包括利益	△57,600	△39,402

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	326,315	557,811
減価償却費	114,571	131,392
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△9,709
固定資産除却損	6,340	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	40,542	83,934
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	213,664	△30,776
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22,450	△24,050
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,635	△3,025
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,612	△50,649
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,455	△6,129
受取利息及び受取配当金	△21,047	△19,699
支払利息	9,167	8,934
持分法による投資損益 (△は益)	△14,849	△17,078
売上債権の増減額 (△は増加)	2,090,431	2,375,033
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△259,684	△134,287
仕入債務の増減額 (△は減少)	△896,327	△646,389
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	1,356	△12,128
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△173,492	98,686
その他	93,295	△10,671
小計	1,557,255	2,291,198
利息及び配当金の受取額	21,843	20,369
利息の支払額	△8,681	△8,950
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△208,328	△391,156
災害損失の支払額	△20,638	△7,665
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,341,450	1,903,795
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△168,316	△381,180
有形固定資産の売却による収入	24,189	10,502
投資有価証券の取得による支出	△5,135	△5,946
その他	△8,904	△39,730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,167	△416,354
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	150,000
配当金の支払額	△34,672	△34,671
少数株主への配当金の支払額	△4,800	△10,000
その他	△23	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,504	105,304
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,193,787	1,592,744
現金及び現金同等物の期首残高	4,705,708	5,230,896
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,899,495	6,823,640

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結結果計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	電設資材	産業システム	施工	土木建設機械	合計
売上高					
外部顧客への売上高	13,056,653	5,797,560	4,488,065	1,634,853	24,977,132
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,140	18,421	11,762	279	37,603
計	13,063,793	5,815,981	4,499,827	1,635,133	25,014,736
セグメント利益又は損失(△)	△10,483	288,424	7,417	53,275	338,633

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	338,633
持分法による投資利益	14,849
配賦不能全社損益(注)	19,872
その他の調整額	△158
四半期連結損益計算書の経常利益	373,197

(注) 配賦不能全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない当社本部・管理部門の一般管理費及び営業外損益であります。

II 当第2四半期連結結果計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	電設資材	産業システム	施工	土木建設機械	合計
売上高					
外部顧客への売上高	12,580,835	5,992,577	4,984,709	2,061,957	25,620,080
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,023	36,478	—	1,442	55,943
計	12,598,858	6,029,055	4,984,709	2,063,399	25,676,023
セグメント利益	272,940	261,109	50,450	88,401	672,902

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	672,902
持分法による投資利益	17,078
配賦不能全社損益(注)	△56,882
その他の調整額	△1,061
四半期連結損益計算書の経常利益	632,036

(注) 配賦不能全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない当社本部・管理部門の一般管理費及び営業外損益であります。